

京都文化カプロジェクト 2016-2020 実施計画（総論）の概要

1 コンセプトメッセージ

「創造する文化 京都から世界へ」

The Creative Power of Culture: From Kyoto to the World

2 事業

- プロジェクトの中心となるテーマを具体化した各年のリーディング事業と情報発信など毎年実施する事業
- 4年間の長期的な事業計画を策定するとともに、毎年具体化した次年度の事業計画を策定

(1) 実行委員会事業

◆リーディング事業

・2016（平成28）年度

大学生による文化発信をテーマにしたワークショップ等を府内各地で開催

・2017（平成29）年度

「東アジア文化都市 2017」、「大政奉還 150 周年記念プロジェクト」（京都市主催）、「お茶の京都博」（京都府主催）等と連携し、2020 年に向け祝祭感あふれるパフォーミングアーツを実施

・2018（平成30）年度

現在まで伝統として継承されてきた文化をさらに未来に受け継ぐため、アーツ アンド クラフツに着目した事業を実施

・2019（平成31）年度

国際博物館会議京都大会開催にあわせ、くらしの文化をテーマに、茶会や和食に関連した事業を実施

・2020（平成32）年度

これまで3箇年の事業を活かし、あらゆる分野を融合した総合的な祭典を開催

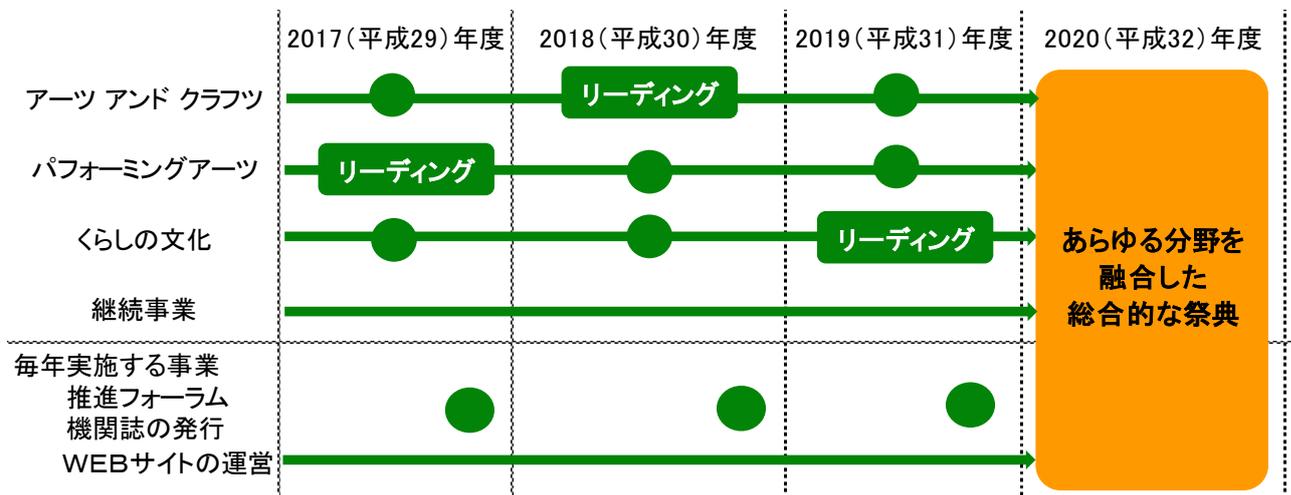
◆4年間継続事業

・2016（平成28）～2020（平成32）年度の継続事業

4年間継続的に事業を進め、2020年にその成果を披露するような成長型事業を計画

◆毎年実施事業

情報発信のためのポータルサイト開設・運用、機関誌の発行及びプロジェクトに賛同する会員を募り、年1回推進フォーラムを開催



(2) 共催・連携事業

東京 2020 大会に向け、恒例開催されているイベントの特別版や周年記念等の事業について、実行委員会が共催・連携事業として支援協力する。

また、例年実施される文化芸術事業についても、全体で一つの祭典として形成されるよう支援協力する。

(3) 認証事業

期間中に京都で催される多種多様な文化芸術イベントを連携事業として認証するほか、国のプログラム等への認証手続きを支援する。